

AJ

293

VOL.

AGUA JOURNAL
Nature Aquarium
information magazine

MARCH.2020
100YEN

NATURE IN THE GLASS

生命のゆりかご

THE CHARMS OF LAGENANDRA
「ラゲナンドラの魅力」

ADA Review
レイアウトスタイルで選べる3つの製品形態

MAKE & KEEP #21
「ネイチャーアクアリウムの管理をより安全・理想的に」

みずくさFOCUS 第28回
「深掘り! ラゲナンドラ」

ネオグラス エア スタイル #16

Plant Art Studio #28

NATURE IN THE GLASS

Yusuke Homma

悠久の時の中で
朽ちゆく流木を包み込む
新しい生命の輝き

【生命のゆりかご】 この作品は、構図素材の流木からインスピレーションを得て制作したものである。古い朽ちた流木の持つ深いイメージからラスボラ・カロクロマの泳ぐ姿が浮かび、そこからアジア、ラゲナンドラとイメージをつなげて水景の構成を決めた。倒木や流木は、長い時間をかけて朽ち果てて土に還っていく。その過程で、さまざまな生き物が流木の周りに集まり、新しい生命が生まれる。苔に覆われた流木が朽ちていく様子と、それとは真逆の新しく生まれた生命が輝き生長する様子の対比が、この作品のテーマである。流木は新しい生命を見守りながらその役割を終えていく。そして、流木を包み込んだ植物は、新しい生命のゆりかごとなる。



DATA

撮影日 2019年9月19日 (ADA)
制作 本間 裕介 (レイアウト制作・文)
水槽 キューブガーデン W120×D50×H50 (cm)
照明 ソーラーRGB ×2 (1日8時間30分点灯)
ろ過 スーパージェットフィルターES-1200 (バイオリオL)
素材 流木、山水石
底床 アクアソイル-アマゾンVer.2、パワーサンド・アドバンスL、バクター100、クリアスパー、トルマリンBC

CO₂ バレングラス・ビートル400、ビートルカウンターで1秒に5滴 (タワー使用)
AIR リリイパイプP-6によるエアレーション 夜間消灯時15時間30分
添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
換水 1週間に1度 1/3
水質 水温25℃ pH:6.4 TH:20mg/L

水草 ジャングルプランツ ラゲナンドラ・ミーボルディ・ヴィネイチャンドラ
Lagenandra meeboldii "Vinay chandra"
BIO ラゲナンドラ・ミーボルディ・グリーン *Lagenandra meeboldii* "Green"
BIO ラゲナンドラ・ミーボルディ・レッド *Lagenandra meeboldii* "Red"
BIO ラゲナンドラ・ケラレンシス *Lagenandra keratensis*
BIO ショート・ヘアーグラス *Eleocharis parvula*
BIO ヘアーグラス *Eleocharis acicularis*
BIO ブリクサ・ショートリーフ *Blyxa novoguineensis*
BIO ベトナムゴマハグサ *Scrophulariaceae* sp.
BIO シベルス・ヘルフェリー *Cyperus helferi*
BIO エキノドルス・テネルス *Echinodorus tenellus*
佗び草マット プレミアムモス *Riccardia chamedryfolia*
佗び草マット ウィーピングモス *Callicostella prabaktiana*
佗び草マット ウィローモス *Taxiphyllum barbieri*

魚種

ラージリーフ・ハイグロ
チェリーリーフ・ハイグロ
ポリゴナムsp.
エキノドルスアングスティフォルム
南米ウィローモス
ラスボラ・カロクロマ
シザーステール・ラスボラ
グリーンバルブ
サイアミーズ・フライングフォックス
オトシングルス
ヤマトヌマエビ
Hygrophila stricta
Hygrophila sp.
Polygonum sp.
Echinodorus angustifolius
Vesicularia sp.
Rasbora kalochroma
Rasbora irilineata
Puntius semifasciolatus
Crossocheilus oblongus
Otocinclus sp.
Caridina multidentata



新潟県五泉市
2019年6月1日 本間 裕介 撮影

構図



レイアウトの思考プロセス



ラゲナンドラと
3種のモスで演出した
水景の自然感

ラゲナンドラの仲間は生育環境の幅が広いことが特徴で、水中だけでなく水上でも、抽水状態でも使いやすい水草です。最近では、テラリウムやバルダリウムでも利用されるようになり、販売される種類が多くなったので、気軽にその魅力を楽しむことができるようになりました。また、自然感を演出するのに欠かせないモスも、いろいろな種類が入手しやすくなっています。このレイアウトでは、3種のモスを流木に活着させて、自然感の中に変化をつけています。

風景
イメージ

時間経過
侘び、寂び

苔
渋い

モスは3種類使用
活着しにくいプレミアムモスと南米モスの上に、ウィローモスを被せた小石を配置。流木の溝にもプレミアムモスを挟み込んだ。



ラゲナンドラの植栽
構図のV字部分や流木の陰になる部分に、ラゲナンドラをポイント的に植栽。東南アジアをイメージさせる自然感が簡単に表現できる。

水草の配植で表現する
朽ちていく生命と新しい生命の輝きの対比



1 陰生水草のラゲナンドラ
ラゲナンドラは、NAギャラリーでもクリプトコリネに代わって用いられるようになった。陰生水草であるため、流木の陰への植栽にも適している。

2 水景の視点を考えた配植
自然に近づいて見た視点の水景であるため、有茎草は葉のサイズが大きい種類を選択。ホリゴナムやテープ状の水草を混栽して自然感を高めた。

3 モスで侘び、寂びを表現
混ぜ込んで流木に活着させた3種類のモスは、生長速度が異なるため、時間の経過と共にその表情が変化していく。これが侘び、寂びの表現になる。

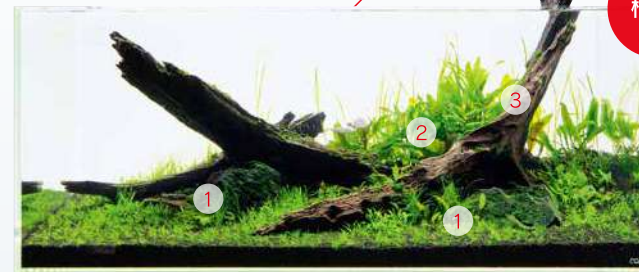


4

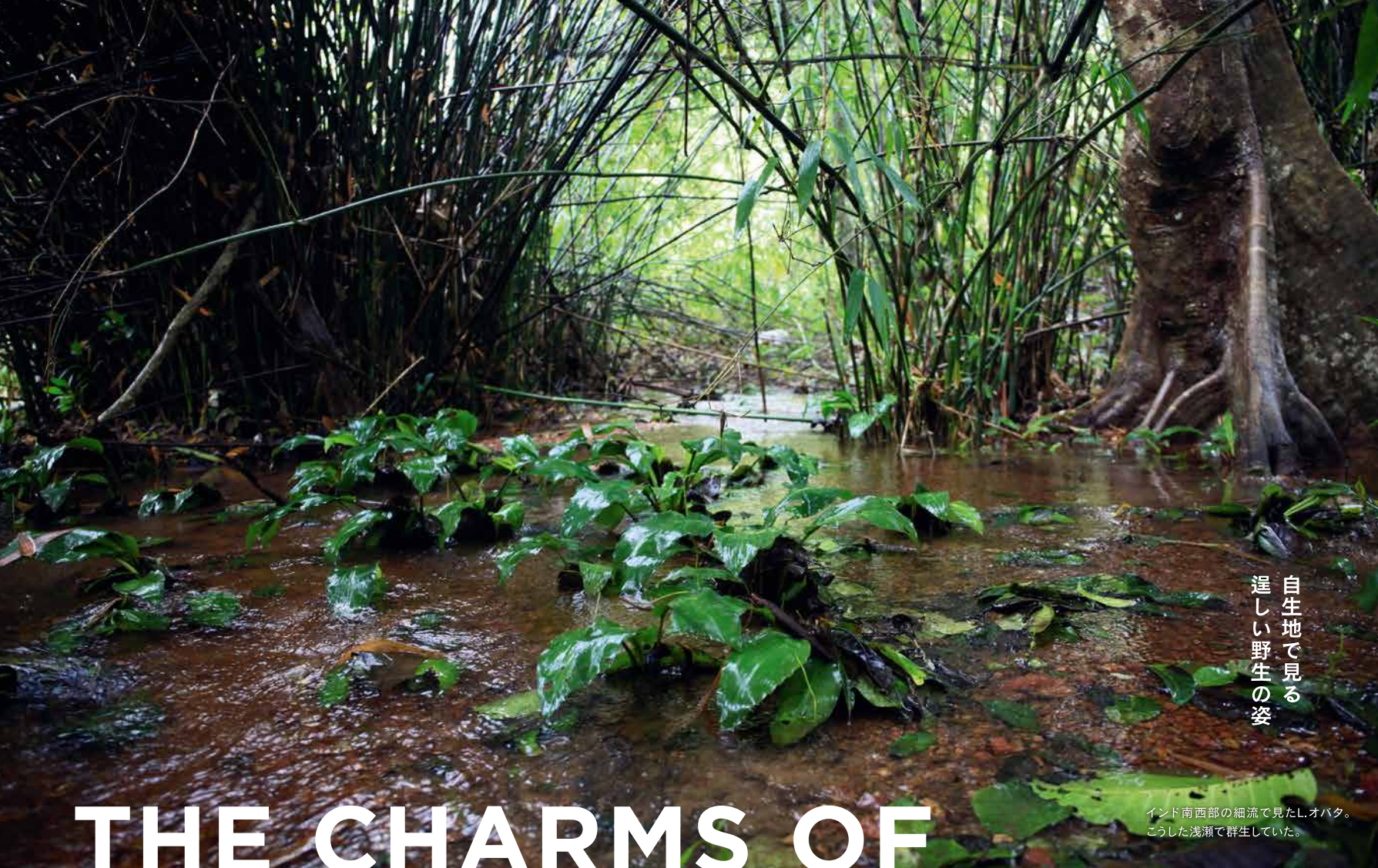


植栽

魚種から水草を選択
朽ちていく流木と苔の渋いイメージから、レイアウト制作前に魚はラスボラ・カロクロマに決めていた。魚種にマッチするように水草を選択した。



©AQUA DESIGN AMANO



自生地で見ると
美しい野生の姿

インド南西部の細流で見たL.オハタ。
こうした浅瀬で群生していた。



有茎草の影で
ひっそりと葉を広げる
静かな存在感

強い光量が必要としないラゲナンドラ
はレイアウトでは“陰”を演出する。

THE CHARMS OF LAGENANDRA

「ラゲナンドラの魅力」

写真・文／岩堀 康太・ADA

水際に生きる玄人好みの水草

今回特集するラゲナンドラの仲間は、色彩的なインパクトや特徴的な葉形こそありませんが、長くじっくりと付き合うことでその魅力を感じることができる水草です。クリプトコリネと同じサトイモ科の水生植物であるため、一見すると玄人向けの雰囲気漂わせていますが、クリプトコリネよりは葉が溶けにくく、育成条件にもうるさくなく非常に丈夫であるため、初心者の方にご楽しんでいただきたいオススメの水草なのです。その多くはインドを中心とした南アジア分布しており、自生地では水位変動のある水際に群生していることから、アクアリウムだけではなくアクアテラリウムや湿度の高いパルダリウムなどでも活用できるオールラウンドプレーヤーです。



サトイモ科の特徴である
仏炎苞も魅力

仏炎苞は水上部で付け、その
独特な形状は観賞価値も高い。
(L.シルバー)



銚色に輝く
アジアの魚たちと
相性は抜群



自生地に近い東南アジアから南アジア
産の小型魚と組み合わせることで、よ
り自然な雰囲気。



ラゲナンドラ・ミーボルディ・ヴィネイチャンドラ
Lagenandra meeboldii 'Vinay chandra'

赤く長葉になるタイプのミーボルディ。健康な水中葉は緑から赤へと角度によって見え方が変わる。



ラゲナンドラ・ミーボルディ・ブリーディング・ハート
Lagenandra meeboldii 'Bleeding Heart'

ミーボルディ・レッドよりも模様が強くなる。他のミーボルディに比べると葉先は丸くなりやすい。



ラゲナンドラ・ミーボルディ・レッド
Lagenandra meeboldii 'Red'

赤葉のミーボルディで独特の模様が出る。耐陰性は高いが、水中で暗い環境だと緑色になりやすい。



ラゲナンドラ・ミーボルディ・グリーン
Lagenandra meeboldii 'Green'

耐陰性が高く、光が届きにくい流水の根元などで重宝する。水上葉は深い緑葉だが、水中葉はやや明るい葉色になる。



葉に銀縁を持つスリランカ原産の美種。水中向きではないため、水草ウォールなどで楽しみたい。

ラゲナンドラ・スワイテシー
Lagenandra thwaitesii

THE CHARMS OF LAGENANDRA

水上葉での栽培や蒐集も楽しい ラゲナンドラの魅力

ラゲナンドラは、同じサトイモ科のクリプトコリネと同様に、葉の形や色が異なるたくさんの種類があります。ここでは、定番種から珍種まで、水上葉で栽培した姿を紹介しましょう。素焼きの鉢などに植えて水上葉で栽培する場合、水槽に入れて鉢が半分程度水に浸るくらいに水を張り、フタをして水槽内の湿度を保つのがポイントです。栽培に照明は必要ですが、陰生水草なのでやや弱めの照明が適しています。水中でも水上でも、クリプトコリネよりも育てやすいのがラゲナンドラの特徴です。



ラゲナンドラ・トキシカリア・レッド
Lagenandra toxicaria 'Red'

赤味を帯びた長葉を展開する大型ラゲナンドラ。ルビンハイレッドの名で流通する種類と酷似する。



緑の長葉を持つ大型ラゲナンドラ。水中育成も可能だが、存在感があるため大型水槽がオススメ。

ラゲナンドラ・トキシカリア
Lagenandra toxicaria



インド南西部に自生する深緑のラゲナンドラ。水中では矮小化する傾向が強く、抽水や水上に向く。

ラゲナンドラ・ナイリー
Lagenandra nairii



グリーンの長葉にいぶし銀のような模様が入る。水中葉では、銀の模様が消えてしまうこともある。

ラゲナンドラsp. シルバー
Lagenandra sp. 'Silver'

ラゲナンドラの中で最も大型になる種類。真価を発揮させるにはオープンアクアリウムがオススメ。

ラゲナンドラ・オバタ
Lagenandra ovata



ラゲナンドラ・ケラレンシス・グリーン
Lagenandra keralensis 'Green'

深緑の葉の葉脈沿いがピンクになる珍種のケラレンシス。育成環境によってピンクの輝きが消えてしまう個体もある。



ラゲナンドラ・ケラレンシス
Lagenandra keralensis

水中でも育成可能だが、生長が緩やかでスポット状の藻類が付きやすいため、オートシンクルスは必ず水槽に入れておきたい。



水草ミストウォール 120で 水上と水中に表現した ジャングルに馳せる思い

【密林の深奥へ】人を寄せ付けけないような密林の奥地には、未だ見ぬ水辺の世界があるのだろう。この作品は、そんな人跡未踏の世界を想像し、私自身の好奇心をレイアウトで表現したものである。水槽が大型の120cm水槽であるため、それに見合った大きめの流木を水上に張り出すように配置した。水上部分のポリウムがやや強く感じられるかもしれないが、水上の植物が水中へと根を降ろしたり、逆に水中の有茎草が水上へ葉を展開したりと、水上と水中が互いに絡み合っってバランスを取っている。

©AQUA DESIGN AMANO

DATA

撮影日 2020年1月21日(ADA)
制作 岩堀 康太(レイアウト制作・文)
水槽 キューブガーデン W120×D50×H50(cm)
照明 ソーラーRGB×2基 1日8時間30分点灯、ソーラーRGB専用シェード
システム 水草ミストウォール 120、水草ミストウォール 120 対応スチールキャビネット、ミストフロー、ライトスクリーン120 W120×H50(cm)用
※水槽システムは近日発売予定

ろ過 スーパージェットフィルターES-1200(バイオリオL)
底床 壁面用:スーパージェットフィルターES-600(バイオリオM)
アクアソイルアマゾンニア Ver.2、トロピカルリバーサンド、
パワーサンド・アドバンスM、バクター100、クリアスーパ、トルマリンBC
C O 2 パレングラス・ビートル40Q、ビートルカウンターで1秒に5滴(タワー使用)
A I R リリハイブP-6によるエアレーション 夜間消灯時15時間30分
添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、
グリーンプライティ・ニトロ

換水 1週間に1度 1/3
水質 水温25℃ pH:6.8 TH:20mg/L
水草 ツーテンガ
ニューラージリーフハイグロフィラ *Hygrophila angustifolia*
フィカス・プミラ・クエルシフォリア *Hygrophila stricta*
マキシラリア・コクシネア *Ficus pumila* var. *quercifolia*
バルボフィラム・ダイヤナム *Maxirallia coccinea*
クリプトコリネ・スピラリス *Bulbophyllum dayanum*
アナビアス・グラブラ *Cryptocoryne spiralis*
マイクロソラム・トライデント *Anubias barteri* var. *glabra*
ボルビティス・ヒュテロットイ *Microsorium* sp. "Trident"
ボルビティス sp. UK *Bolbitis heudelotii*
プレクナム・ギツバム・シルバーレディ *Bolbitis* sp. UK
ミクログラナム・バクシニフォリア *Blechnum gibbum* "Silver Lady"
佗び草マット クリスマスマス *Microgramma vacciniifolia*
佗び草マット スパイキーマス *Vesicularia montagnei*
佗び草マット ピーコックモス *Taxiphyllum* sp. "Spiky Moss"
佗び草マット ハイグロフィラ・ピンナティフィダ *Taxiphyllum* sp. "Peacock Moss"
佗び草マット ヤマサキカズラ *Hygrophila pinnatifida*
佗び草マット ベゴニア・リケノラ *Philodendron* sp. "Papua New Guinea"
ジャングルプランツ ラゲナンドラ・ミーボルディ・グリーン(LC) *Begonia lichenora*
ジャングルプランツ ラゲナンドラ・ミーボルディ・ヴィネイチャンドラ(LC) *Lagenandra meeboldii* "Green"
ジャングルプランツ ラゲナンドラ・ミーボルディ・ケラレンシス(LC) *Lagenandra meeboldii* "Vinay chandra"
ジャングルプランツ ラゲナンドラ・ミーボルディ・レベンス(LC) *Lagenandra keralensis*
ジャングルプランツ ベリオニア・レベンス(LC) *Pellionia repens*
ジャングルプランツ セロジネ・フィンブリアータ *Coelogyne fimbriata*
ジャングルプランツ ネオラウケア・プルケラ *Neolauclea pulchella*
ラスボラsp. ゴールドライン *Rasbora bankanensis*
ラスボラ・ヘンゲリ *Rasbora hengeli*
プンティウス・ペンタゾナ・ジョホレンシス *Puntius pentazona johorensis*
ベタ・アルビマルギナータ *Betta albimarginata*
チョコレート・グラミー *Sphaerichthys osphromenoides*
サイアミーズ・フライングフォックス *Crossocheilus oblongus*
オトシクルス *Otocinclus* sp.
ヤマトヌマエビ *Caridina multidentata*

水草ミストウォールと テラテープでつくる 植物が生い茂る密林の情景

水草の水上葉や着生植物などを用いたアクアテラリウムを実現するために、ADAでは佗び草ウォールやシステムテラ 30などを製品化してきました。その最新モデルが水草ミストウォールです。水草ミストウォールでは、水上部分の湿度を維持し、演出効果もあるミストフローが設置できるようになりました。また、水上に張り出した流木に水を吸い上げる効果のあるテラテープも発売になり、これらとジャングルプランツ、佗び草マットなどを組み合わせることで、植物が生い茂る密林の情景が楽しめます。



ウォールで育てるラゲナンドラ
ジャングルプランツにラインナップされているラゲナンドラ・ミーボルディの仲間は、マットに活着させてウォールで育成することもできる。



ジャングルプランツ
ラゲナンドラ・
ミーボルディ・ヴィネイチャンドラ



植栽

奥深い密林を表現した構図
A 流木はうねりを生かし、壁面に立てかけずに自立させた。B 水上の植物を手前に展開させることであえて圧迫感を出し、密林の印象を表現した。

2019年7月8日 撮影



テラテープ



テラテープを流木に巻く
木立性シダのプレクナムは、テラテープを用いることで流木にもしっかりと根を張る。同様につる性シダや着生ランも育成できる。



佗び草マット
ヤマサキカズラ

大型ウォールに適したヤマサキカズラ 丈夫でボリュームの出るヤマサキカズラは、大型のウォールほど本領発揮する。長い葉柄は、ラゲナンドラやハイグロフィラ・ピンナティフィダで隠した。

葉の形と色で変化をつけた 水草ミストウォールのジャングルレイアウト



1

ラゲナンドラで変化をつける 赤系の着生植物が少ない中、ミーボルディ・レッドやミーボルディ・ヴィネイチャンドラは重宝する。数株まとめて群落をつくるのがポイント。



2



密林をイメージしたシダの表現
水中にも光が差し込むように、葉に切れ込みが多いプレクナムを選んだ。プレクナムは丈夫な大型のシダで、私の抱く密林のイメージにもマッチしている。

3



ウォールに起伏をつける
流木を自立させているため、植物だけでウォールに起伏をつけなければならない。ヤマサキカズラをポイントに配置し、ピンナティフィダを群生させた。

4



レイアウト水中部分の表現
水中には3種のラゲナンドラを植栽。耐陰性があり、クリプトコリネに比べて溶けにくいのが、印象が暗くなりすぎたため前景は化粧砂に変更した。

完成



ジャングルの葉模様

密林の奥地では、多種多様な植物がひしめき、濃密な葉模様を描く。そんな情景に思いを馳せる。

©AQUA DESIGN AMANO



侘び草 ラゲナンドラMIX

ラゲナンドラをメインに、ベースにはモスと底床に広がるヘアークラス、花を咲かせるウォーターローンが配植されています。この水草の組み合わせにより、管理も簡単になり、長期的に楽しめるようになっています。また、水中から侘び草ハンガーでの栽培まで、それぞれのスタイルでラゲナンドラの魅力を発揮してくれます。時期によって変わりますが、メインプランツはインド南西部原産の丈夫な5~8種類を選定しています。



侘び草
ラゲナンドラMIX 90

見ごたえのある株になったものを出荷しているため、葉が大きく展開しやすく、花芽の展開も楽しめる。

BIO みずくさの森

ネイチャーアクアリウムにオススメの定番3種類をラインナップしています。小型水槽から使いやすいサイズで、植栽後も溶けにくく、スムーズに生長していきます。



BIO みずくさの森
ラゲナンドラ・ミーボールドイ・グリーン



BIO みずくさの森
ラゲナンドラ・ミーボールドイ・レッド



BIO みずくさの森
ラゲナンドラ・ケラレンシス

ジャングルプランツ(LCカップ)



ジャングルプランツ
ラゲナンドラ・ミーボールドイ・グリーン
Lagenandra meeboldii "Green"



ジャングルプランツ
ラゲナンドラ・ミーボールドイ・レッド
Lagenandra meeboldii "Red"

カップ入りのジャングルプランツでも、育成しやすくレイアウトに使いやすい種類をラインナップ。LCカップは大型水槽のレイアウトのほか、水上環境へのなじみが早いので、テラリウムやマットに着生させて水草ミストウォールでの使用などに適しています。



ジャングルプランツ
ラゲナンドラ・ケラレンシス
Lagenandra keralensis



ジャングルプランツ
ラゲナンドラ・ミーボールドイ・ヴィネイチャンドラ
Lagenandra meeboldii "Vinay chandra"

ADA LAGENANDRA LINEUP

「レイアウトスタイルで選べる3つの製品形態」

スリランカやインドに分布するラゲナンドラは、クリプトコリネに近縁なサトイモ科の仲間です。あまり一般的ではないかもしれませんが、2018年に新種記載もされており、新鮮な魅力のある水草と言えます。ここでは、入手しやすいADAの生体製品から紹介しましょう。

現在、ADAからは、侘び草、BIO みずくさの森、ジャングルプランツの3つの製品形態でラゲナンドラの仲間が出荷されています。クリプトコリネと同様に耐陰性が高く、葉はやや硬質ですが溶けにくい特徴があり、ロゼット型で全体の株の形は似ています。そのため、小型水槽のメインプランツとしてはもちろん、従来はクリプトコリネが多く用いられていたレイアウトの背景で流木の陰になる部分などに、クリプトコリネに代わって用いることができます。ラゲナンドラはウォールなどでの水上葉栽培にも適しているため、レイアウトスタイルにあわせてお好みの種類を3つの製品形態からお選びください。

みずくさ

FOCUS

第28回 文・小川 龍司

「深掘り! ラゲナンドラ」

今回のAJで取り上げている「ラゲナンドラ」とはどういった水草なのでしょうか? ここでは侘び草ラゲナンドラMIXに焦点をあてて、その生長の様子を紹介していきます。

侘び草ラゲナンドラMIXのラゲナンドラは3種類のカラーバリエーション

「緑系のラゲナンドラ」

ミーボルディ・グリーンは株に対して横方向に葉を展開し、葉柄が褐色に色付いていきます。子株を出しやすい傾向にあり、一つの侘び草の中で親子株の育成を楽しむことができます。



Lagenandra meeboldii "Green"

「赤系のラゲナンドラ」

ミーボルディ・レッドは侘び草のベースを覆うように葉を展開していきます。重なりすぎた場合は下葉を摘んでムレを防いだり、下草に陰をつくらぬような管理が必要となります。



Lagenandra meeboldii "Red"

「斑入りのラゲナンドラ」

sp.シルバーはライトグリーンに銀の模様が入ります。長葉でのびのびと生長していく様子は、育てがいのある中～大型種と言えます。



Lagenandra sp. Silver

※なお、入荷・育成状況により、この他の種についても生産している場合があります。



約2カ月水中で育成したラゲナンドラMIX (Lagenandra sp. Silver)

ラゲナンドラMIXにはウィローモスとヘアグラス、ウォーターローンが共に育成されており、メインプランツと下草の組み合わせの侘び草となっています。MIX系の侘び草に共通して言えることですが、育成環境に最も条件にマッチした水草が優勢となります。この写真ではウィローモスの生長が良く、次いでヘアグラスが勢い良く茂ってくれています。この条件においてウォーターローンを楽しむためには、これら2種を開引く管理が必要となります。

ADAから発売されているラゲナンドラは今回紹介した侘び草に限らず、BIOみずくさの森やLCカップでの生産も行っています。ぜひ個性的な目を引くラゲナンドラたちを一度手に取ってみてください。

NEOGLASS AIR STYLE #16

ネオグラス
エア
スタイル

自生地に憧れて

Text_Kota Iwahori

南米の熱帯雲霧林では、枝にコケやシダ、プロメリアやランなどあらゆる着生植物が所狭しと居座っている樹木があると聞きます。今回の作品は、そんな場面を想像してレイアウトしました。テラベースLとネオグラス エア W30×D30×H45 (cm) なら、テラベースのS・Mでは大きすぎた着生植物も楽しむことができ、よりワイルドな作品に仕上がります。ここでは、レバンテス・サルタトリックスがのびのびと葉を展開し、可憐な花が咲いています。テラベースの縁にある小さいエアープランツのような植物は、フィマティディウム・チランジオイデスという小型着生ランです。つる性のシダをはわせることで、さらに樹幹のイメージを強くしています。遠く離れた自生地の自然を、テラベースで楽しんでみてはいかがでしょうか。

DATA

ネオグラス エア W30×D30×H45 (cm)
ネオグラス エア 専用ガラスフタ 30×30 (cm)
テラベース L

【植物】
バルボセラ・ハンドロイ
レバンテス・カロディクション

フィマティディウム・チランジオイデス
レバンテス・サルタトリックス
キシウエインフィア・シーハニアエ
キクシノブ
侘び草マット スパイクモス
制作/ADA



PLANT ART STUDIO

プラント アート スタジオ



北米原産のその葉姿は雪の結晶を連想させる。

Photo & Text / 本間 裕介

Hottonia palustris

28

INFORMATION

NATURE AQUARIUM

ネイチャーアクアリウム

— 生きたアート展 —

水と緑の小宇宙

2020.4/18(土) - 6/7(日)
グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル イベントラボ

平日 11:00~20:00 チケットなど詳しい情報は公式ホームページまで
 土日祝 10:00~20:00 URL: https://www.tv-osaka.co.jp/event/nature_aquarium/
※開催期間中は最終入場19:30まで

【主催】テレビ大阪 / ドリームスタジオ 【協力】株式会社アクアデザインアム / ナレッジキャピタル

この春、大阪の中心地・梅田で、関西地方では初となる本格的なネイチャーアクアリウム展を開催します。60cm水槽から3mの大型水槽まで、ADAの水景クリエイターが制作した実物の水景を多数展示。そのほか、ネイチャーアクアリウムの創始者・天野 尚撮影の風景写真や、最新の映像作品もご覧いただけます。皆様、ぜひ会場で“生きたアート”をご覧ください。

STAFF CREDIT

Publisher 天野 しのぶ Art Direction NATURE AD DESIGN Design 丸山 悟司 / 市川 亮 / 板橋 広夢
 Editor 大岩 剛 / 阿部 正敏 / 本間 裕介 / 岩堀 康太 / 小川 龍司

Published by 株式会社 アクアデザインアム /

Printed by 株式会社山田写真製版所 <https://www.adana.co.jp>

NEXT AQUA JOURNAL

APRIL.2020 vol.294 / 2020年3月10日(火) 発売予定

アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。

DOOA, an inspiring brand, helps you enjoy aquatic plants more freely. Minimal and easy, and designed as a platform allowing everyone to nurture plants indoors. Feel closer to nature, and bring beauty into your life.

ジャングルプランツを自由に楽しく
SYSTEM PALUDA
システムパルダ



DOOAから、ジャングルプランツなどを用いた本格的なパルダリウムが楽しめるシステム水槽、システムパルダ・シリーズが新登場。ミストフローとサーキュレーションファン 40が付属し、手軽に熱帯雲霧林の雰囲気再現できます。また、別売のパルダライトとパワーコード S-70を追加することで、植物の育成と観賞がより高いレベルで行えます。

2020年2月下旬発売予定

メーカー希望小売価格

システムパルダ 30 ¥53,000 (税別) / システムパルダ 60 ¥68,000 (税別)

製品に関する詳しい情報はADA公式ホームページをご確認ください。 <https://www.adana.co.jp>